夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

改築許さぬ家主
専門家招き臨店診断
湯本 發展に積極策

湯本町の人口は既に三万一千を超え六千二百世帯となつている、商工業その他の事業を行つている世帯が八百八十四世帯にのぼりその内約六割強が借家営業の現状にある、十一月十、十一、十二の両日同町では産業振興の一助にするため東京から「商店界」の顧問で中小企業公認診断委員山田正治氏を招き商店街の臨店診断を行うことになつているが申込者が少くわずかに三十六名、これは借家営業のため家主が釘一本打つのに文句をつけ店舗の改築、増築などに反対しているからだといわれ道路がアスファルトに舗装され鈴蘭灯やネオンがまばゆくともり昔の湯本町が面目を一新したのに店舗だけが旧態依然とした軒先をつらねているのはそのためだとみられている

借家組合では対策を練るため協議会をひらいているが組合に加入し組織を通して家主に対処しようとする結束力と時代意識を欠いているため横暴家主に対抗できず泣き寝入りの状態にあり産業振興上の大きな悩みになつておりまた歓光客誘致問題にも暗影を投げている、公民館の業種別企業調査をみると旅館業飲食店、カフエー、芸妓置屋などサービス業が二百四十七軒あり小売業だけで五百四十五軒にのぼりその他野菜、果物業六十八、金物荒物業六十、菓子商五十一、衣料品店二十七、理髪業二十八などとなつており店舗の拡張ができず悲鳴をあげている十日から三日間行われる臨店診断は町の沿革、発展経過、利用圏の地域、人口の構成、購売力、各相、業種別商、芸妓および特殊婦人の数と価格、交通量、土産品なども科学的な資料にもとずき調査され平市と比較して綜合診断も行われることになつているので借家問題でそれぞれ悩んでいる商店街だけに注目されている

さらに三名を収容
勇丸遭難者

二十八日午前十時十五分ごろ小名浜港所属旋網漁船第一五共徳丸（五四トン）は同日朝塩屋崎約六カイリの沖合で収容した勇丸の殉職者の遺体一個を乗せて小名浜港に着いた、また八戸港所属第十成田丸（二八トン）もあいついで遺体二個を収容してきた

直ちに黒沢医師、小名浜海上保安部並びに涙に暮れる遺族ら立会のもとに検死の結果、機関長作山春治さん（三二）＝小名浜町東町一四〇、甲板員金沢登さん（三五）＝双葉郡請戸村川原、同荒川一美さん（三五）＝同村中島＝の三名と判つた

収容された遺体は全部で七名となつた

私の讀んだ本
羽仁國彦

読書週間にあたつて何か書いて見ろといわれたが、元来私は書くことはあまり好きでない方である今から五、六年前はよくラブレターを書いて満足していたものである。私はラブレターを書くために悩んだ―ということは相手に対して自分という人間を如何によく見せるかという一つの便法であるからである。そのため私などは文才のない頭を無理矢理にしぼりながら書いたものである。私がラブレターを書いた事によつて自分という人間に対して最もプラスになつたことは読書欲が出て来たということである。それまでの私は探偵小説ぐらい読めば得意満面としていたものだ。いざ思春期をはなれ青春期に移つた時、一番先に目についたのは女であつた。この時書き始めたのがいわゆるラブレターであつた。このラブレターを書くため私は色々な本を引つ張り出して片つ端からラブレターの参考資料にしたものである。

こうして本を読んでいるうちに読書に対する興味が湧いて来た。興味を持つようになると更に一歩進んだ考えを持つて読むようになり、殊に文章とかそれからうけるインスピレーションなどによつて作者の心情を察し、批判をするようになつて来て読書したものである。しかし今まで読んだ本のうち私にとつて一番深く感銘をあたえた本は何かといえば田山花袋の「布團」である。

この「布團」は師弟の恋愛を書いてあるのだが妻の日に増し色あせて、しわの増えていく姿にいやけがさし、はちきれるような情熱で師の指導をうけて、文学を勉強していた美人の文学少女にひそかに恋を抱くがそれを表面に出さずじつと自分の胸にこらえているうち、その少女は同志社大学の生徒と恋愛関係になり二人は結婚まで約束するところが師はこれはいけないと親を呼んで事情を話して国に帰すが細雪そぼ降る中を見送り帰宅して彼女の真白き布團に横たわり彼女を思い激泣したという全く純粋そのものである。とくにラストの文章等には感銘この上なかつた。しかし読んで感銘しただけでは何もならない、常に自分と対象して思索のない人間には主体性がないのと同様に思索は読書によつて生まれるのである。また読書は人間が作つてくれるのであるということを忘れないことが大切である。

さくらた

作品展

平高等洋裁学院では一、二、三の三日間生徒作品並に参考品の服装展示会を同学院で開く、出品は数百点

不良化防止 辯論大會

平地区署主催、県教委石城出張所後援の第四回青少年不良化防止弁論大会は十二月一日午前十時から好間中学校でひらく、なおこれに先立ち予選は十一月二十六日永戸村合戸公民館、二十七日四倉中学校、二十八日川前中学校で開く、出場者は郡内各中学校三名以内で演題は不良化防止に関するもので自由、制限時間は一人十分以内

豫備隊應募縣下一
農家の二、三男が多い

石城地方からの保安隊員募集はこのほど締切つたが応募者は三百八十一名、目標とみた百五十名を遥かに突破して応募率は県下一の記録だつた、この試験は三十、三十一、十一月一、二の四日間平地区署で実施することになつているが農家の二、三男が多く冷害によつて家計が困るとの理由が大部分で注目されている

アダロー・ベラー入賞
仙台シエパード犬展

シエパード犬の東北における今秋最大のJSA仙台展は去る二十五日仙台市県庁前に開催され、総出頭数九十二頭を数え盛況だつたがこの展覧会で当地方から参加したアダロー・コバリ（牡）はSG（特良）二席に、ベラー・トクモト（牝）はSG推奨群に選ばれ大カツプを授与された

アダローは平市田町東龍軒（鎌田徳三郎氏）の愛犬で、父犬はバロン・ハザマ、母犬はソニヤ・ウバーベルグで、一九五一・五二年度ジーガー展最高位獲得のクノー・ブルームブリスの孫に当る名犬、またベラーは内郷町宮金坂鈴木材木店（鈴木広氏）の愛犬で父犬はオールジヤパンチヤンピオン、クルト・メイユーソーで、V賞犬ノルネ・トーホクを母に持つ生後十一カ月の優秀犬である

（写真は上はアダロー下はベラ）

讀書ポスタ―標語入選
湯本公民館

湯本町公民館図書部では読書週間に因み読書に関するポスター標語を募集中だつたが二十五日審査を行い応募作品ポスター五十六点、標語四十六点の中から次の通り優秀者を選び表彰した

【ポスター】❶穂積保（一般）❷田子英長（一中二年）❸穂積昭（一般）瀧口見二（一小六年）❹渡辺藤一（一般）馬上信勝（一般）鶴田京二（湯高三年）浦任省子（一中一年）会田一郎（一小六年）佐々木容子（一小五年）谷山京子（一中一年）草野靖夫（一中二年）織内瑞男（一中二年）【標語】❶読む人は文化と共に進む人（伊達郡川俣町杉妻甲子）❷心の窓を読書で開け（湯本町宗海小川敏弘）❸草野米子（平市正月町）草野恒夫（平市七丁目）大平申悟（水野谷）米倉紀男（下浅貝）安藤武（一小五年）黒羽隆夫（一小五年）

なお二十七日から優秀作品の街頭展示を行うことになつた

小名狂犬病 豫防注射

小名浜町では本年度第二回目の狂犬病予防注射を次の日程で行う、登録犬は予防注射は無料、定期外の注射は百八十円、なお予防注射を受けない畜犬及び無登録犬は野犬とみなし捕獲抑留されることがあるという

▼六日（午前十時―三時）小名浜町役場前（一、二、三の各区西町、須賀町、第一、第二岡小名）▼七日（午前十時―正午）松之中（芳川、日立、宮下、弁別、なぎさ、南富岡）▼七日（午後一時―三時）玉川支所前（大原、相子島、金成、林城、岩出、野田、住吉、島）▼九日鹿島支所（旧鹿島全部）

海技免状更新事務

東北海運局小名浜支局では海技免状の更新事務を取扱つている、更新を必要とする該当者は昭和十九年十一月一日以前に登録した海技免状の受有者であつて本年十月十五日以降次の乗船履歴を有するもの

▼旧免状が新船舶職員法に規定する丙種船長、丙種航海士、丙種機関長、丙種機関士又は同等の免状を有するもの（総トン数五トン以上の船舶）▼乙種一等航海士、同二等航海士、同一等機関士又は乙種二等機関士と同等の免状（総トン数二十トン以上の漁船）▼乙種船長又は乙種機関長と同等の免状（総トン数二十トン以上の漁船）▼丙種船舶通信士（総トン数五トン以上の船舶）

ワクは六千万圓
石城の冷害對策工事

去る二十三日県知事公舎で開いた冷害対策打合会で平土木所管内の冷害を受けた土木関係、道路局部改良、河川浚渫など四十個所（総予算二億円）を早急工事の必要性を小斎所長が要望したが国会冷害予算土木関係二十一億円のうちからは予算通りの交附は困難なので予算二億円の五分の一（六千万円）位の交附額ではないかとみている

湯本劍道大會

湯本町公民館レク部主催の第二回剣道大会は十一月三日午前九時から一小講堂にひらく、申込締切は十一月一日で段級対抗試合、団体対抗、個人試合などを行い表彰する

勞災保險差押品公賣

平労基署では二十九日午前十時から同署前広場で労災保険金滞納者から差押えた財産の公売を行う、公売品目はモーター、ケーブル、机、タンス、自転車、電話、ラジオなど八十三件

天気予報

二十八日「今晩」東よりの風ところによりや々強く雨が降る「明日」北東のち北西の風や、強まり初め雨でのち天気は回復されてくる、海上今晩東よりの風次第に強まり風波高く明日北東のち北西の風ヒケるから漁船は注意

物見カ岡

諸橋元三郎氏の三猿文庫の全ぼうがきのうの本紙上に紹介された。先日来平した辰野隆博士も「個人で十万部からの蔵書を持つている人は珍らしい」といつていたが、三猿文庫の蔵書の貴重さは単に数を誇示しているということではない。印刷物という印刷物を、よくもあのように丹念に保存しておいたものだと、その根気のよさにまず頭が下るのである▼全集や単行本の類は、珍書、奇書に類するものであつても上野の図書館に行けば大てい閲覧することができるし、物によつては古本屋や蔵書家から頒けてもらうことも不可能ではない。しかし、この地方で刊行された小パンフレットの如きは、必要あつて千万金を投じようとも絶対に手に入れることは出来ない▼この見事な三猿文庫を諸橋さんの独占物にすることについては、諸橋さん自身も勿体ないという考えをもつているようだがこれを公共の文庫として開放するには、完全保存の施設と経常費が莫大にのぼることになる。三猿文庫はいざという場合のために当分このまゝ諸橋さんの管理下におくことが無難であろう。

寒さを迎えて安全で便利な
ナショナル電氣コタツ A 一三九〇圓
〃 〃 B 一四九〇圓
〃電氣敷布 三五〇〇圓
〃電氣座布團 三二〇〇圓
三幸 電氣賣場

◎看護婦家政婦募集
平市南町
○電話307番
○親切丁寧な看護婦 家政婦 御利用下さい
平看護婦家政婦斡旋所

ズボンは
丸惠屋
平市中央通り

発走10時
平けいりん
場外
11月1 2 3 7 8 9

こんな筈ではなかつたのに
この嘆きは、いま話題の殖産金融だけではなく、買つた商品についても言えます。要はあまり甘い話にはご用心ということです。苦情の出るような品は決しておすすめしない藤越なら安心です
●主婦の友裁尺 六九〇円
●カネボウ毛糸半ポンド一〇〇〇円
●カネボウカツター 八〇〇円
藤越 小名浜 平市

讀書週間特週

秋の讀書散策

狩野千代

草叢にすだく虫の声々も、か細くなり初めるともはや秋も深く、張りかえたばかりの白い障子にはゆらゆらと月影が揺ぎ、そのしめ切つた隙間からひんやりした秋の風が忍び寄つてくると、まさしく読書の秋ではある。私もまた古人の言をおもいながら机上近く灯をかゝげる。

秋の想いは遠く深くあるように選びとる書物も沈潜のこゝろにふさわしいものが好ましい。秋の静かな夜ながは長いものでもじつくり読み著者と共に思考させる時間を与えてくれる。私はロマン・ロランの「魅せられたる魂」を最近読みかえしてみた第一次大戦前後から今度の大戦前に至るフランスの、思想的道徳的混乱時代における「魅せられたる魂」と作者に名付けられた一女性アンネツト・リヴイエールの血みどろの記録は、それと似た時代に生きる私の心にひしひしと通つてくる。学生時代読んだ時よりも、もつと激しくもつと生身のものとして私の心ににじかに触れてくるのである。

リルケ・プルーストの系統を辿るのも此ごろの通歴である「失われし時を索めて」は不幸にして全邦訳はないが「花咲ける少女の蔭に」でその一端を知ることが出来たリルケの「鎮魂曲」「ドウイノ悲歌」等、この孤独な魂の異常なまでに純粋な芸術は秋冷の心身にしみ通る。自己の内的世界を感性的な美の感覚で隈なく照らし出したリルケの世界から堀辰雄の文学に行つてみると女学生の時はたゞあえがに美しくのみ感じられた堀文学に新しい生命を見出すのも秋の夜の収穫である。

秋はまた爽やかな風のように楽しい読書もしたい。梅原龍三郎画伯の「ルノワールの追憶」や此間来平した辰野隆博士の「さ、え、ら」「あ、ら、かると」「巴里散策」等々の洒落れた味わいは胸がうずく程の楽しさである。ラジオから流れくるシャンソンの調べも、むしろ快く、私はレースの編みかけを膝に置いたまゝ、新しいミルクを飲み干すように一気に読んでしまつた。

どこかで柱時計がゆるい音で時を打つ。数えるともなしに聞いていると十二時。はつと目覚めたように耳をすますとさしもに長い秋の夜も更け、遠くの街に鳴りひゞく警笛の音もまばらになつているもう少し前までは私も本にひき入れられて夜を徹する楽しさを味うことが出来たが、社会に出た今では明日の生活のためにその溢れる読書欲を制することを覚えたらしい。それでいゝのだ。と思う。こうした夜のさゝやかな読書の蓄積と昼の勤労とで私の人間形成への道が続いているのであろうからと灯をけして水のように流れてくる月の光にひたりつゝ、私は静かにページをとじる

人生のたそがれ

梅原永樹

M兄

底冷えの、ひどくかんじる夜です。静かで時計のセコンドが妙に耳につきます。

相変らず詩作にふけつておられますか。最近、おもしろい本をお読みになりましたか。映画や芝居はいかがです。

M兄

僕は、大きな肉体的革命に遭つて閉口しています。老眼になつてきたということです。新聞をいきなり取つて読みはじめると、文字がぼうつとくるので、二、三度、距離の調子をとらなければなりません。それには新聞を持つた手を動かすよりも、頭を後に起して調子を合せる方が楽ですから、そのような動作をすることになりますが、一、二年前まで、他人がそのような動作をするのが、可笑しくそして半ばあわれに見えた記憶がまだ生々しいので、何んとなく自分がイヤになつて来ます。

M兄

あなたは、僕よりもまだ十二、三も若いので、このようなことを気にしている僕の気持がピンと来ないにちがいありませんが、これは、四十の坂を超えたものにとつては重大なショックです。

高原や、田舎道で、西の山に、大きな赤い太陽が落ちかゝり自分の影が、枯草の上に長く尾をひきあたりがモヤのように、うつすらと暮れかゝつている、あの日暮れどきの、何んともいえないさびしさーを、自分の人生と肉体に、じかに、かんじて、云いようのない焦燥にせき立てられるのです。しかも、どんなにもがいても取返せない、きびしい現実です。

M兄

むかし、岩波文庫の文字は小さすぎていかんなどという老人の言葉を、無関心に、おかしくききながしたものですが、今の僕には他人ごとではなく、小さな活字の印刷物をみると、意地悪をされているように腹が立つて来ます。もし雑誌や単行本が全部九ポ以上の活字を使うようになつたら、世の中の老人たちは、読書の便宜ばかりでなく、どんなに精神的に若返ることだろうと、そんなバカバカしいことを、まじめに考えることさえあるのです。

M兄

僕も、あなたの知つている通り若いときから本の虫だと笑われるほど、本ばかり読んでいました。しかし、四十ぐらいを境に、仕事の関係で、本というものから、だんだん遠ざかつてしまいました。殊に、最近、老眼を意識するようになつてから本を読むということが億劫でなりません。こうなつては全くおしまいです。

若いときです。うんとうんと本を読んで下さい。寸暇を惜んで本を読んで下さい。どんなことがあつても、静かに対処できる落ちつきは、広い読書で培つた精神力の逞しさをおいてほかにありません

内郷讀書會

週間に結成

内郷町公民館の読書週間は十七日から十一月九日まで行うことになり無休開館（毎日午前九時－午後八時）読書相談、読書会結成の奨励などを行う

◇小斉要三郎氏（平土木監督所長）は全国港湾大会出席のため二十七日上京、三十日帰省予定

湯本スクエア

湯本スクエアダンスクラブでは十五日背戸峨廊にハイキングを行う

湯本コーラス會

湯本町音楽サークル主催の第一回コーラス会は十一月二日午後六時半から公民館ホールにひらく、指導者は若松紀志子、数馬卓両氏

教育、文化功勞者

三日 文化の日に表彰

学制制定八十周年を記念して県では十一月三日の文化の日に教育功労者、文化功労者を表彰するが本郡では教育振興のためその半生を教育界に捧げた教職員や僻地校に永年勤続したものおよび僻地振興に尽力したつぎの人々が表彰される－

▼教育功労者、高木長年（小名浜一小校）新家芳美（平三小校長）日野良太郎（内郷一中校長）服部甲（平商高校長）▼僻地教育に功績のあつた校長、大和田豊（入遠野中校長）▼僻地教育経営優秀学校、三阪村下三坂小▼僻地教育に功績のあつた教員、斉田文一（田人村井出分校）▼僻地教育に特別功績のあつた一般功労者、新妻長太（川前村）成瀬巴三（植田町）▼僻地教育に特別功績のあつた一般団体、上小川村戸渡部落（会長菅波登）▼優良公民館、小名浜[illegible]公民館▼優良青年團、泉町青年團▼優良婦人会、大野村婦人会▼優良PTA、四倉中学校PTA

湯本公營住宅など入札

湯本町土木委員会は二十三日ひらき公営住宅特殊耐火造二棟八戸、木造二十棟二十戸その他の入札を行い即日着工で次の通り落札した

▼公営住宅特殊耐火二階八戸建堀江工業 四百七十二万八千円（二月末日完成）▼公営住宅木造二棟二戸 国興建設 五十五万七千円（二月末日完成）▼公営住宅木造六棟六戸建 鈴木建設百六十七万三千円 渡辺組百六十七万三千円 小林建設百六十七万三千円▼消防第七分団詰所建設新興土建七十一万円（十二月十日完成）▼吹谷住宅敷地造成工事 一工区金成工具店六十六万円 二工区磐城土建百四十万円▼上浅貝側溝工事共和土建三十二万円▼新道側溝工事佐藤土建十二三千万円▼吹谷学校入口側溝工事加地利組二十二万円

家なき人に

民生委員のなさけ

借家を追立てられ困惑のドン底にある生活保護者に家屋を探し求めたあげく自費を投じてその家屋を改造、更生への道を拓いてやつた人情民生委員が小名浜町内であり話題となつている－小名浜町中明神二三の借家に住む生活保護者（五三）は小間物行商をしながら家族七名のくらしを立てていたが家主の都合でこの家屋を取壊すこととなつた、移転先を探し求めたが身寄りが少く、思うように適当な家が見あたらずに困つているのを同町中明神町一二民生委員本田豊さん（六三）が聴き、さつそく借家探しに協力し同町古港伊藤義勝さん方の簡易住宅を借り受けこの家屋に自費を投じて電燈、板間などを設けて落ちつかせたもの

本田豊さん談＝職務から当然やるべきことを行つただけです、困る時にこそ助け合つてゆくのが社会ではないでしょうか

カルモチン自殺

平市下片寄馬目農業新妻重雄さんの次男無職民男さん（三五）は二十七日午前八時ごろ自宅でブロバリンとカルモチンを飲み自殺した

原因は昨年八月北海道美唄の予備隊を満期除隊しその後就職のため鉄道関係、東京消防庁などを受験したがいずれも不合格となり最近神経衰弱気味だつたもので病がこうじて厭世自殺したものと見られる

電氣コタツ

東北配[illegible]営業所では平市及び石城郡下の電機器具店とタイアップして冬用の電気コタツ、電気アンカの二回分割払いの発売を行つている、値段はコタツ千三百五十四円から千六百五十四円、アンカは千二百六十四円から千五百二十四円まで

28年秋

平市高校野球リーグ戦

恒例の県高野連主催、平市、石城体育協会並びに本社後援の平市高校野球リーグ戦昭和二十八年度秋季大会は左記スケジユールにより開催することになりました

前回は平工高が再度の優勝をとげており、本年高校野球のフイナーレを飾る試合ともなり各参加校の新人チームは熱戦譜をくりひろげるものと期待されますので、フアン各位の絶大な御声援を願います

日時 十一月三日（文化の日）

入場式 始球式午前九時

第一試合 午前九時半開始 平工－磐高

第二試合 正午開始 磐高－平商

第三試合 午後二時半開始 平商－平工

會場 平工球場

入場無料

主催 県高野連

後援 平市 石城体育協会 いわき民報社

紅葉狩バス

常磐交通では紅葉の名所夏井川渓谷、背戸峨廊の探勝客の便利を図るため十一月の毎日曜日と祭日に紅葉狩バスを運転する、平－牛小川間料金七十円、小学生半額、発時間左の通り

▽平発六、〇〇 八、〇〇 九、二五 一一、二五 一三、二五 一四、〇〇▽牛小川発九、二〇 一一、二〇 一三、二〇 一五、三〇 一七、二〇

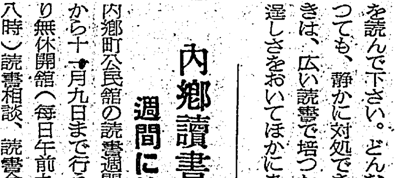
社會人野球

七、八日常磐で

東北社会人野球連盟主催第七回東北選抜都市対抗野球大会は来る十一月七、八の両日常磐炭鉱浅貝、金坂両球場で開かれる、出場チームは地元のホープ常磐炭鉱のほか釜石製鉄、仙台鉄道、青森林友、秋田鉄道、帝国石油の六チーム、なお常磐炭鉱はすでに三カ年連覇をとげている

仲田町
寿しは
[illegible]しま
電九一[illegible]

大丸の洋酒



時計 眼鏡 山崎時計店 平5 電991

DP.はタナカ

いつも縫いよく美しい!!
ブラザーミシン
家庭用職業用 工業用
石川ミシン商會 平市二丁目 電1232

時計の店 根本 平・二 電六〇七

時田式鋸屑ストーブ
暖房用・炊事用に
偉力ある時田式を推奨致します
永らく御愛用いただいた方々へ申上げます
山枠など純正部品を用意してございます
平市五丁目 釜屋 諸橋合名會社

開花亭のパン

●ラジオと部品の専門店
○何時も東京問屋相場で買える店
○仕入には是非当店を御利用下さい
卸商 鈴木ラジオ商會
平市二丁目平館前（電389）

眼科
安田醫院
平市紺屋町八（電一二五）

神戸牛肉
季節向 ハム ソセージ
綠屋本店 平市二丁目（電五三九）
綠屋支店 平市中央通（電七九四）

耳鼻咽喉科 高柳博明
産婦人科 山田勝義
高柳醫院
平驛前 電一一二

シルバフォックスウヰスキー
REGISTERED TRADE MARK
SILVER-FOX
Silver-Fox
WHISKY
佐藤商店平支店
平市五丁目電376
スラック 二〇〇円

外科
胃腸科
泌尿器科
性病科
眞木醫院
平市南町（公会堂通）
電話一一九五番

青い鳥を捕えた 平市生れの姉妹

夢の國ブラジルから楽しい結婚便り

戦後当地方の南米ブラジル移住の初旅として華やかな話題となつた平市二丁目斎藤八重子さん（二九）妹文子さん（二四）の姉妹二人は住み馴れた北半球日本の生活とガラリと変つた夢の国ブラジル・サンパウロ市で新生活に入つたのもついこのあいだのことだつた、それから時が流れてちようど二年、もう大部住みよくなつたと平市在住当時親しかつた近所の聚楽館支配人菊地直次さん、淑子さん夫婦へ宛てすでに三通の手紙が届き断片的な南米生活を綴つてきているが、もうすでに姉さん八重子さんは二世の事業家と六月に目出度く結婚、甘いホームを築いており、妹さんの文子さんも叔父の養女で不自由なく日本語の先生を勤めているがこれも結婚話しが持ち上つて忙がしいとコマゴマとした生活ぶりを寄せ親しい人たちを喜ばせている

以下は南米生活を傳えてきた斉藤さんの手紙である（原文のまゝ）

◇一九五三年四月二十四日付＝長いこと御無沙汰致して居りました早速お返事と思い乍ら今まで延々に成り申訳ございません、過日のお懐しいお便り文子と奪い合いし乍ら拝読致しました、次々懐しかことばかり目に浮んで参ります、皆様お変りなくお元気にお過しのことゝ察し乍ら文子と共にお喜び申しあげて居ります、私達渡米致し早や三カ月です、夢の様でございますね、相変らず元気に働いて居ります、まだ一度も夏服をぬがず暑い日々です、南方ぼけに成りそう、でもこの四、五日とても涼しく日本の秋の時節の様です、日本が夏のころは此方はとても寒く困るそうですよ、此方はとても面白く夜の散歩の人達はオーバーを着てる方もあるし半袖の服で歩いている人もあり種々様々の姿です若者達は夜アベックで十時ごろ家を出て朝三時ごろまで公園のベンチで過して居るのです、一杯ですの本当に驚くことばかりでございます、私達の家は市内の公園近くにあるので夜おそくまでとてもやかましいぐらいでございます、遠く田舎の方から来る若者は丁度西部の男の様な姿で馬で来るのよ、二十歳、十九歳ぐらいで口髭をはやして居るのですからね、洋坊ぐらい（十四、五歳）でタバコをポカポカやつているのですから大人顔まけです、服装が立派ですから大人に見えます、黒ン坊も一杯居りますよ、毎日お店（叔父の食料品店）に来る外人を珍らしく眺めて居りますの、少しずつ話も出来るようになりました、毎日お店の方が多忙なので困ります、文子は学校に行つてますの、一生懸命ですよ、私達の近くに映画館がありますが見る考えがないのです、面白くないから、一週間ばかり前にもう平で上映たつ「オペラの怪人」それから「サムソンとデリラ」昨日は「旅愁」でした、聚楽館で終つた物ばかりです、毎日日本のことばかり思い出してはおばさんの写真など取り出して見て懐しんで居ります、相変らずお二階で裁縫でしようね、文子は時々平の夢を見て勝坊よしてよ…なんて大きな声を出すのでびつくりすると、ベツトから転げてるのよ、文子驚いて今夢を見てたのだつて時々勝坊のこと見るそうです（略）内地は只今桜の時期、平も花見で御多忙のことゝ存じます、勝坊、洋坊が大学卒業ごろはきつと平に行きます（略）

◇七月二十八日付＝（略）内地は只今暑い夏の訪れで日々お困りでしよう（略）此方はとても寒くて毛糸の服で過しておりますの、六十年来の寒さのそうで農家もとても困つて居ります、来年の作が案じられているそうです、コーヒーなどほとんど駄目になつて居るそうですから（略）それからあまり突然で多分驚くことと存じますがこんど私（八重子さん）結婚致しました、結婚式は六月二十八日でした、丁度一カ月になります（略）名前は松竹静香といいます、大きく事業を致して居りますので初め私もどうかと安じられたのですがつい運命の支配がこんなことになりました（略）私たち十年後かならず日本へ行くそうです（略）

◇十月八日送付（略）日毎に平市も美化され随分お変りになつたことでしようね、色々一丁目から五丁目まで想像致し乍ら七夕祭など思い出し懐しんで居ります、私達お陰様で元気です、文子もとても元気になり今では大陸気分でとてものんびりと過しております、只今文子の結婚話で一寸多忙ですの話がきまりましたらお知らせします、遠い遠いブラジルにおりながら平のニュースが知れて私たち本当に幸福に思つております、日本もそろそろ秋深くなり寒い寒い冬が思いやられる事でしようね、此方はその代り暑い日の訪れで困ります、でも日中は風が冷たいぐらい吹きますからとても涼しいですの、暮しよい方でしようね（略）文子の最近の写真を送ります

（写真は八重子さんの結婚写真と円内は文子さん）

また磯原驛荒さる

二十七日午前二時四十分ごろ常磐線磯原駅出札口の切符売上げ金三千五百八十円のうち二千五百円が紛失しているのを小用から戻つた出札掛小林宏さん（三七）が発見し平鉄道公安室へ連絡があつた、これで常磐線は去る十八日の高萩駅出札口の現金一万八千余円、赤井駅出札口の荒しと三件続き問題化しており、つい一週間前には水戸局から出札口の抽出し管理について指示があつたばかりなので余程内部事情に明るい者の仕業だとみている

ドブ一石余押収

平税務署では二十八日午前九時ごろ間税課員七名が市署員三名の応援で平市神谷字上片寄農業八幡昌三さん宅を急襲、合成清酒一石二升、ろ過器二機、真空測定器一台モーター一台、薬品多数を押収、隣家の朝鮮人羅齢洲宅も捜査し合成酒二升四合を押収した

羅齢洲は「弟の羅成洲が造つていたもので、弟は今留守だ」と語つている、八幡さんは羅成洲に製造場所を貸していたもの

従業員表彰

湯本商工會

湯本町商工会では町内商店、工場その他の事業所に永年勤続している従業員を表彰することになり十一月八日まで商工会宛に申込みを望んでいる該当者は十一月一日現在で勤続年数男子五年以上、女子四年以上となつておりまた開業一年以上の優秀な商店、工場、事業などの表彰もすることになつており企業の振興と従業員の労働意欲の向上を図つている

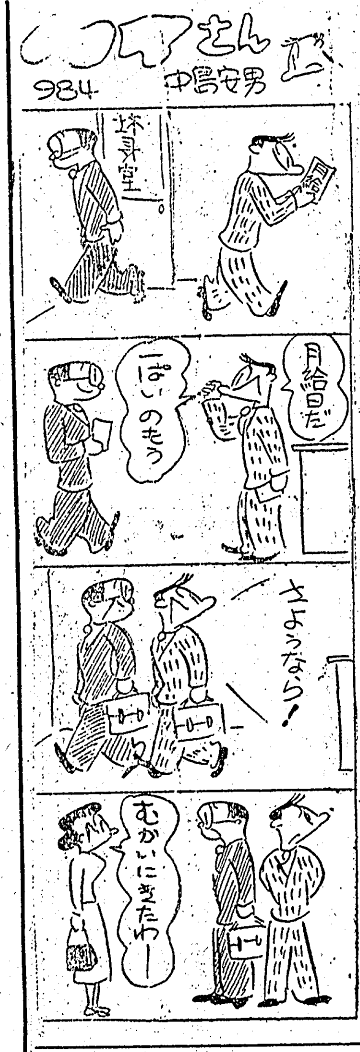
湯本一中文化祭

湯本一中の文化祭は三十一日、十一月一日の両日午前九時から行う三十一日は生徒、十一月一日は父兄に公開することになつておりプログラムは午前中学芸発表で英語劇「ジャンバルジャン」ダンス「森の朝」「ハンガリヤ舞踊曲」劇「うさぎとかめ」「金色の花」「安寿と厨子王」映画「巣立つ」「お母さん」などで午後は習字、図画工作、社会科、理科の展示会

磐女 文藝研究發表會

磐女高では二十七日生徒たちの文芸研究発表会を開く、プログラムは次の通り

▽軽音楽第一部全六曲（ブラスバンド部）弁論、「現代青年の悩み」（弁論部）臨海実習について（生物部）国会見学習記（社研部）ピアノ独奏「ツエルニ百五十番」他（前松佐智子）独唱「シューベルトのセレナーデ」他（渡辺要一）広野地方の地質調査（地学部）石城郡内の古墳分布（史学部）「この夏の気温異変と太陽黒点（天文気象部）独唱「さらばナポリ」「道」（佐藤編一）男声合唱「海」「レキクエムリエテルナム」（音楽部）芸術と人生（美術部）のど自慢独唱「魔王」（野崎清智）男声合唱「ブルドツグ」「粋な娘」他（音楽部）弁論「平和はスポーツから」（弁論部）軽音楽第二部のど自慢合格者発表（ブラスバンド部）海洋調査について（地学部）劇「なまはげ」（演劇部）


くつアさん
984
中島安男
経理室
月給日だ
一ぱいのもう
さようなら！
むかいにきたわー

営業所移轉お知らせ
毎度格別のお引立に預り有難く厚く御礼申上げます
このたび十月二十八日より左記に移転いたしましたから
何卒今後共一層の御愛顧御支援のほどお願い申上げます
昭和二十八年十月二十八日
平市南町四三 電話一二三三番
山野邊電機商會

好評の人造米スシ

平飲食店組合で自粛營業

平飲食店組合では主食を取扱う店が八十軒あるが凶作のため自粛営業を行うことになりこのほど臨時総会を開いて種々研究協議の結果

一、外食券利用の普及一、委託加工の引受一、人造米の使用一、粉食めん類の料理と普及宣傳に努めることになつたが、特に人造米の使用によつて米の使用量を激減する方針を立て組合内にこれが研究部を設けて炊き方の試験研究を行つた結果、人造米を三割—五割混入して炊いても米飯と殆んど変りないことが判つたので廿七日午後三時から試食会を開いたが寿司の場合五割混入の方が却つて口あたりがよく、握る人も握り具合がよいといい案外好評だつた

一万圓盗まる

汽車の中で

岩手県和賀郡黒沢尻町若宮町電気業菊地勇八さん（六三）は二十七日常磐線下り二二一列車（平発三時四十一分）内で日立—平間仮眠中、手提鞄のなかから現金二万円をそつくり抜きとられ平鉄道公安室へ届出た

冷害當込み農民を募集

平地区署は岐阜県吉城郡坂下村字打保鹿島建設打保出張所内無職先崎平治郎（六九）を職安法違反の疑いで調べていたが、つぎの事実がはつきりしたので近く送検する

先崎は冷害による農村の恐こうをあて込み同建設打保出張所現場で使う人夫を集めるため次男が川前村に居るのを頼つて去る八月十二日川前村川前農業鈴木保信さん（三五）ほか六名を「日給四百円になる」とだまして連れ出し更に赤井村高萩亀屋旅館に泊り込み近所の元採炭夫大和田巳之助さん（四〇）ほか二十八名を同じ手口で誘致し岐阜県へ連れて行こうとしたところを見つかつたもの、なお先崎は福島師範学校を卒業して台湾総督府勧業課に勤めていたことのあるインテリである

溺れる幼児を救う

内郷の平山君

内郷町綴字秋山常磐炭鉱習技生平山信嘉君（一七）は二十七日午後零時半ごろ同字地内の山神社境内附近にある高さ三米、深さ二米の貯水池に転落し溺れている同町内町字前田二二無職菅原奨さん次男力ちやん（五つ）を飛びこんで助けたことがわかり近く内郷地区署から表彰される、力ちやんは内郷病院に収容されたが命は助かる模様

明神丸轉覆

二十八日午前七時十分ごろ四倉町志津漁業北村房義さん（五五）は自家用傳馬船明神丸（七トン）で四倉港沖合千米の海上でカニ採り作業中大波をくらつて転覆したが附近を通つた傳馬船に助けられ命拾いした

ズボン盗む

小名浜町竹町無職某（一七）は去る八月中旬ごろ江名町岸浦一八水産加工業伊藤ツルさん方から白セーター、ズボン（五千五百円相当）を盗んだところを家人にみつかり小名浜地区署へ突き出され二十八日身柄送検、同人はヒロポン中毒患者で以前にも時計、雨カツパなどを盗んでは入質、ヒロポンの購入にあてていた

幼兒行方不明

植田のみのりちゃん

植田町植田字林の内三〇菅山リシイさん（六三）の孫みのりちゃん（七つ）は二十七日午前九時ごろ赤セーター赤のズボンにフランネルの弁けいまいかけの普段着のまゝ行方不明になつたと植田地区署に捜索願を届出た

今晩のラジオ 28日

七・三〇 物語「藪の中」芥川龍之介原作 山田濟、内村軍一、小山源喜、加藤道子ほか

八・〇〇 落語「淀五郎」林家正蔵「大当り宝の入舟」柳家金語楼安来節 立花梅奴ほか

一〇・一五 エンタツの名探てい

第二—七・〇〇 トリオ・ロス・パンチョス

九・一五 放浪紳士ハリイライム「嫁うつな花嫁」森繁久弥、北原文枝

女店員 数名急募 ブラジル

M式高速度編物機
生徒募集
編物と手藝
セーター二時間 他式の数倍
買うなら優秀機 学ぶなら優良校
◇本科四〇名（昼、夜間部）
貸機御座あり
十一月十日入学
（入学願書受付中）
ニュースタイル手芸編物学院　M式高速度発売元 株式会社ニュースタイル社平分店
平市十五丁目五の三 電1995

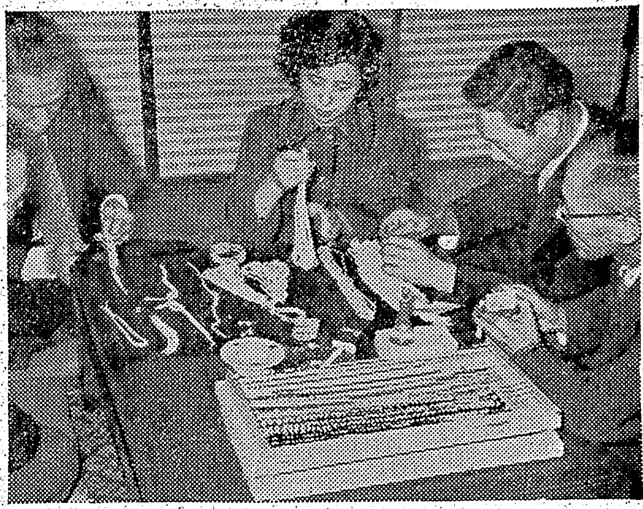
報謝の誠は品質で！
優良メーカー製品
メリヤス肌着
毛布
ワイシャツ
可愛い子供服
丈夫で定評ある
ヤマス足袋
入荷いたします
ツルヤ
平四 TEL140

オーバー
セーター ジャンパー
メリヤス Yシャツ
ズボン 作業衣 學童服
豊富入荷
新型 セビロ 上衣 三ツ組
銀座通り
洋服 洋品の店
成光堂

あみもの生徒募集
〇十一月の部 五日より三カ月
〇使用機 S式ホームニツター毛糸がいたます正確に編める
日本唯一の輸出品（フランス、イギリス、アメリカ、イタリヤ等）
通産省公認全国編物東北支部
平デザイナー編物部
平土橋 電四八九

健康は私達の寶です
おクスリの御相談はいつでもお待ち致して居ります
平市四丁目 電話40番
關内薬局

玩具 和洋紙一般 新品大量入荷
男子店員 若干急募
玩具問屋 幸樂商店
平市営前 一地方事務所前 電一六二〇



海外て好評の
人造眞珠
平で組合結成

外貨獲得に人造真珠の製造は一昨年以来平市正月町東北化学研究所長鈴木新兵衛氏が研究に着手して来たが、家庭工業として充分採算がとれる段階になり現在平市を中心に浜通りにこれが家庭工業に乗出した者が二十五軒に達したので来る十一月一日午前十時から本社ホールにおいて人造真珠組合を結成し普及に乗出すことになつた、平市、平商工会議所でも平の名産の一つにしたいと種々後援することになつた、現在のところ素人の一日の生産は最初の月が四十連、収入百四十円、二カ月目は八十連で二百二十円、三カ月目百連四百五十円ぐらいになるので悠に家庭工業として成り立つと云う生産が更に増加すれば最後の仕上げである着色も組合の事業として行なえば更に収入も増大するので本年中に百軒の家庭工業をもちたいと希望者に呼びかけている

鈴木氏談＝真珠玉の製造は型で造るとロクな物が出来ない、器用な指先で造ると綺麗なものが出来る、二、三カ月経験すると器用な人は一人前の仕事が出来るようになる、日支貿易が出来るようになればいくら造つても足りないと思う、大資本を投じてやるほどの仕事ではない、家庭工業に適して居り四倉の人でセメント瓦に失敗して十五台の機械を仕付けて着手した人もある、金の回収に困ると云う事業ではなく有望と確信している

（写真は人造真珠の製品と製造している処）

廣場の孤獨　評
風俗の中に宿命を探る

新聞社の内部にカメラを持込んで記者とその家庭およびそれらをめぐる外人の登場によつて国際的な危機まで描き祖国喪失というテーマを追つているが、特に後半は不可思議な外人の登場によつてスパイ劇のような臭みが強く、佐分利一流のブツツケ的演出によつてわかつたようなわからないような結論になりそうだ

新聞記者を扱つた映画でみられるもの丶少い中でこの映画は新聞社内の外報部の特殊な設備などまで描いて機構は部分的に說明され印刷、発送まであつて仲々手がとどいているが、一体記者はいつ原稿を書くのか、平記者の姿が少い、唯一の記者木垣（新人＝演技は凡）が原口（佐分利＝重厚だがセリフ不明確）の私兵的存在化しているのは不明朗だつた

上海時代に利用された外人が再び現われて原口はひどく困却するが木垣の追跡をよそに自分の妻がその誘惑に乗つたばかりに、木垣になぐられても反抗せずにおるという說明は通俗的すぎた、立川が転落する経過は短いショットによく描かれ、彼の妹文江（津島＝明るく演技）が外人のバラの助手をしていて密輸をしたり無電を打つたりしている正体をわかつて原口にたのんで飛行機のスチユアデスになるが、彼女と木垣の恋物語は第二線的に描かれている、最後の飛行機で赴任する機中と九州での二人だけのシーンに現われる位、尤も原口をなぐつた後の木垣を文江が「広場の孤独」を口にするあたりを強調したいのだろうが観客には終始むずかしい論議の連続、ニュースの断片の積重ねでインテリ向映画に終つた

原口の妻の極端な祖国嫌悪者の姿は狂的なまでにすさまじく死によつて救われる、外人の日本語も大きな狙いだろうがよく発音されてよかつたが少しむずかしすぎたようだ、主人公の内語に多くをたよる演出、風俗の中に宿命を探る映画―むずかしい（Ｒ）

べに萩（たそがれの家）

狩野薫子

今考えると僕は明らかに恋をしていたのだ。そして、それをそうと意識もしなかつたことがこの悲劇の原因だつたのだ。

その後、僕は暫くの間あの山の出来事すべてを繰返し、考えずには居られなかつた。しかし、それ以上別にどうという気もなく日々の仕事の中に埋もれて時を送つていた。

或る日、それはあの夏から一年半あまりたつた真冬のことだつた。凍りつくような夜だつた。

「スグオイデコフ　ワカマツ　コトブキカンマデ　ツヅキナホ」

おかみからであつた。東北本線から磐越西線へ乗りかえしばらく行くと吹雪が車窓にたゝきつけるようなひどい天候だつた。一面白い厚い衣におゝわれた景色をうつろな心で眺めながら私は焦燥でいてもたつてもいられなかつた。寿館、それは小さなしかしこぎれいな旅館だつた。刺を通ずる間もなくあのおかみが飛び出してきた

「ま、香山さんよくいらして…」

あとは言葉もないのを

「どうしたんです、一体」

「実は三千代が……驚かないで下さい、熱じゆく熱で医者はもう駄目だと…」

すべてが思いがけなかつた。私は足元の廊下がからからと崩れ落ちるように思つた。

そのとき、別の女中があわてたように飛んできて「おかみさん早く早く」という。

私も急いで枕元に行つた。

「矢沢さんですよ三千代わかる」

かすかにうなづく。たまりかねて「三千代さん」と呼ぶと「ごめん[illegible]い」と、絶え絶えに語つた。ふとんの上をまさぐりながら震えている白いやみ細つた手をしつかり握りしめると「矢沢さん…」ぜいぜいする息使いの下でそう言う彼女を私はどんなことをしても生き返らせたかつた。どんなことがあつたとしても彼女を許せる気がした。

その後三千代は何も云わなかつたが半時間程たつて息が絶えた。せきを切つたような嗚咽を聞きながら死の鋭い手さえもうばいることの出来なかつた彼女の神秘な美しさをみていると新たな悲しみがどつと湧いてくるのだつた。

まだ人がでたでたと来ないうちにといつておかみは私を小部屋に連れていつて三千代について話をしてくれた。

三千代はあの次の春、美術学校へ入つた。忽ちのうちに進歩を示して教師たちを驚かせたという。美しく才気ある彼女はすぐ人気者になつた、しかし人気に溺れずひたすら精進していた。入つて四、五カ月経つたところだつた。三千代はグループで野外写生に出かけた。そこで過ちがあつたのである。ボートに二人づつ乗つて漕いでいたのだという。

森のニンフはたつた一度の過ちにも厳しい罰を受けねばならなかつた。

「矢沢さん三千代は貴方を思つていたんです、貴方はどう思つてらしたか存じませんけど、三千代は退学してきてからも死んでしまいたい、矢沢さんにもうお会い出来ないつて…」

私は一体偽善者だつたのだろうか、それほどの人に対する恋情をさりげなく押しかくして…と内心そんな偽善を行つてはいなかつたろうか。許してと言わなければならないのは私ではなかつたろうか

「赤ん坊は無事ですの、御覧になりますか、可愛らしい三千代によく似てますよ」

あのは[illegible]な様子をした奈美さんはおかみが若松に来ている間に誤つて沼に落ちて死んだ、夢の中に死んだような奈美さんの姿は此の世のものとは思えぬぐらい美しかつた。

同時に二人の妹を失つたおかみのなげきは慰めようもないのであつたが案外諦めきつているおかみだつた何か宿命的なものを感じているようなその日の横顔は淋しそうだつた、三千代の忘れがたみは三千子と名付けられたが、この子をまた都築家の希みとして育ててゆく気力があるだろうか。

もうわかるだろう。あの女の子は三千子、婆さんはおかみというわけだ。

たそがれの哀しさの次には夜が来て又朝が来る、三千子はすべての陥りに耐えて、朝のように生きるだろう。僕は今でもはつきり思い出す、あの一日の充実した楽しさを…考えればあの一日の思い出のために僕の一生は決定され、生き甲斐を見出しているというわけだ

勿論僕とても社会に生きる一員だ社会の闘争に無関心なわけでもなく俗気も人後に落ちるものではない。しかし人間の心にしみこんだ或る情緒というものはいくら年老いても失われるものではないんじやないだろうか、世の中のどんな人でも心の奥にはこういう詩情がかすかに息ずいているのではないだろうか。

Ｏ氏とＴ氏が矢沢氏宅を辞したのは秋月が中央にかゝる深更であつた。

矢沢氏はそれを坂の途中まで送つて行つたが門をあけると紅萩に夜露がぬれて一つ一つの花がふるえるように見えた、ちようどあの磐梯の山萩のようにそのかなたに消え去つた人の面影を求めるように、氏はじつと立ちすくんでいた明日は又激しい事業のための活動が始まる詩情のみで社会生活は出来ない、しかし今宵一夜それにひたる甘美さは誰にも妨げることは出来ないのだつた。

重寶なハツピーコンロ

植田町八幡下の丸長商店では文化煉炭用のハツピーコンロを特価で売り出している、値段は煉炭四寸用コンロ三八〇円、薪用コンロ八寸角四〇〇円、九寸角五〇〇円、いずれも一割引値、煉炭は十四個入（三寸）一六〇円、四寸二二〇円、高サ四寸二五〇円、五寸三四〇円、六寸一個五二円、七寸七五円で一日一個の煉炭で煮焚きが出来、薪炭高騰の折柄文化コンロの使用は木炭の半減で済むばかりでなく防火的にも重宝だとの好評

（写真は文化煉炭用コンロ）

サンマの南ばんむし

秋刀魚は開きにし骨を取る、みりん五醤油五の中に拾分位漬け込むネギは五、六本長いまゝ湯にボイルします、魚にそのネギを庖刀して巻きます、深めのサラに出汁昆布を敷きネギを巻いた秋刀魚を昆布の上にのせふかし鍋に入れて約五分位蒸し片栗粉のあしを作り上よりかけレモンの輪切かユズをおろし金でおろしふりかけて熱い内に供します、アンは出汁に醤油と砂糖少々煮立ちましたら水でといた片栗粉を手早く入れあまりかたくなく作る

今日の映畫

★平館3日まで6・15
沖縄健児隊　青春ジャズ娘
★民劇3日まで7・20
続々魚河岸の石松　世紀の祭典
★聚楽館28日まで・6・20
雨に唄えば（天）双子のロッテ
★ひかり座2日まで7・30
夕立勘五郎　秘めたる母
★世界館3日まで6・28
砂絵呪縛　花くらべ狸御殿　デイズニイ色彩漫画（ミツキーの時計屋）

天上天下唯一無二の豪華大爆笑
西部武勇傳！！
ボッブ・ホープ
ジエン・ラッセル
ロイ・ロジャース
總天然色
腰抜け二挺拳銃の息子

赤い唇もあざやかな女
スパイをあやつる謎の男？
……脂粉の巷にかくされた
ナチ残黨の反逆！
ジーン・ケリイ　ピア・アンジエリ
赤い唇
29―4日
聚樂館

デザインと技術を誇る！
平AD社のネオン
一貫作業による最低費用
平市一ノ一　三ノ二
（TEL１３００）

全國審査會最高位
良品の行く處國境なし
リバーミシン
代理店
渡邊ミシン商會
平市新川町二四〇一

毛布
平専門店会の店
中野洋品店

青寫眞
藤森

アラという間にヨゴレがおちて、ブズギは一度でよいしかもこれまでの粉石鹸の倍洗える―重宝お徳用な化学新洗濯剤です！
ソープレス
二〇〇瓦八五〇円
花王粉せんたく
ワンダフル
ソープレスソープ
代理店　大一屋　平電１３